

令和6年度

第2回 有玉小 学校運営協議会

【5月24日 運動会】

浜松市立有玉小学校
令和6年6月26日（水）

目次

	ページ
1 次第	2
2 有玉小学校学校運営協議会委員名簿	3
2 令和6年度 第1回会議録	4
3 参観メモ	7
4 校舎案内図	8

次 第

(1) 会長・校長挨拶 13:15～13:20

(2) 会議録確認 13:20～13:22

(3) 授業参観の説明 13:22～13:25

(4) 授業参観 13:25～14:05

低・中・高・ひまわり

(5) 議長選出 14:15

(6) 熟議（子供たちの学びの様子について） 14:30～14:50

○ 学年団ごとに懇談 15分

○ 共有・まとめ 5分

(7) 報告 14:50～15:00

○ 学校支援活動について（学校支援コーディネーター）

○ その他

今後の予定

第3回 10月 9日（水）13:15～15:00

第4回 12月13日（金）13:15～15:00

第5回 2月18日（火）10:00～11:30

※委員の皆様の御都合で、日程が変更する場合があります。

令和6年度

有玉小 学校運営協議会 委員名簿

(敬称略)

	氏 名	役 職
委 員	今宿 康一	積志地区自治会連合会長
委 員	岩井 正次	積志地区自治会連合副会長
委 員	竹内 有徳	交通安全協会積志分会顧問
委 員	山本 恭子	積志地区民生委員児童委員協議会副会長
委 員	太田 克美	積志地区社会福祉協議会副会長
委 員	中村佐佳恵	主任児童委員
委 員	北出 勉	有玉小P T A顧問
委 員	高林 和行	有玉小P T A会長
委 員 学校支援コーディネーター	高林 愛子	有玉小元P T A副会長
校 長	飯島 美智子	
教 頭	上野 仁悟	
主幹教諭	古橋麻紀子	
C S 担当教員	平 章	
C S ディレクター	竹内 貴子	

オブザーバー・浜松市教育委員会

	氏 名	所 属
オブザーバー	小池 誠	積志協働センターCS 担当
浜松市教育委員会	牧野 知子	浜松市教育委員会総務課

令和6年度 第1回 有玉小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 2024年 5月9日（木） 10時00分から11時45分まで
- 2 開催場所 有玉小学校 図書室
- 3 出席委員 岩井 正次、竹内 有徳、山本 恭子、太田 克美、中村 佐佳恵、北出 勉
高林 愛子（学校支援コーディネーター）、高林 和行
- 4 欠席委員 今宿 康一
- 5 オブザーバー 小池 誠（積志協働センター）
- 6 学 校 飯島 美智子（校長）、上野 仁悟（教頭）、古橋 麻紀子（主幹教諭）、平 章（CS担当職員、生徒指導主任）、竹内 貴子（CSディレクター）
- 7 教育委員会 牧野 知子（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 竹内 貴子
- 10 議長の選出

北出委員が、本日の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

- 11 協議事項
 - （1）令和6年度学校運営方針について
 - （2）いじめ防止等のための基本的な方針について
 - （3）家庭学習について
 - （4）夢育やらまいか事業意見書について

12 会議記録

司会から、委員総数9人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）令和6年度学校運営基本方針について

議長の指示により、校長から、資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

・有玉小の自慢みたいなものは、あるか。（岩井会長）

→「できた・ありがとう・やってみよう・つなげよう」という4つの合言葉が、子供たちに浸透していると感じる。子供たちが自分で振り返られるようになっているので、この言葉を自分のものにしている。有玉小の自慢というか、特色と言ってもいいのではないかなと思う。（校長）

・有玉小では、地域を意識した活動を行っているか。（中村委員）

→3年生は、今、地域に出て新しい発見をしている。毎年の積み重ねと、地域の方々のお声かけのおかげで、自然と子供たちが成長している。それは、去年の6年生の授業を見ていただいた通りの事だと思うし、中学生になったときにそれが彼らの誇りになると思う。（主幹教諭）

→読み聞かせでもやっていた「有玉伝説」は、1年生を迎える会でも毎年、6年生が1年生に教えている。地域の伝説とか、有玉小の校名の由来にもなっていると思うが、こういうよりどころがあることが良いのかなと思う。（校長）

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) いじめ防止等のための基本的な方針について

議長の指示により、生徒指導主任から別紙資料に基づき、いじめ防止等のための基本的な方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

・年に2回のアンケートをとるとのことだが、それ以外にも行っていることはあるか。(岩井会長)

→担任等が、日々の声掛けを行ったり、コミュニケーションをとったりしながら、子供たちの様子を把握するようにしている。また、保健室からの「心の天気」というチェックも行っている

・先生方は、日々子供たちと向き合っていると思うが、先生方の心が傷ついた場合、先生方が守られる方法はあるのか。(北出委員)

→何か問題があった時に、担任がそれを一人で抱え込まないで、組織として対応していくようにしている。いじめ対策委員会がそれにあたる。(生徒指導主任)

・「ハイパーQU」とはどのようなものか。(岩井会長)

→子供たちに学校生活の満足度や学級集団への帰属意識をアンケートし、一人一人の状況を見る担任がそれに対して関わったり、面談等を通して家庭に伝えたりする。子供たちの集団の中での様子を把握するための検査のようなもの。(生徒指導主任)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(3) 家庭学習について

議長の指示により、主幹教諭から別紙資料に基づき、家庭学習について説明があり、委員からは以下の発言があった。

・「スケジュール帳」についてですが、2年生の場合、本人が手書きをした方が、文字を覚えるのではないかという意見があった。一週間の予定が分かるので、子どもたちが勉強の見通しを立てやすく良いと思うし、保護者としても、持ち物が事前に分かるので助かる。漢字の書き取りの文字数について子どもの状況によってレベルアップしていただけると有り難いという意見がある。(高林愛子委員)

→そういうことも含めて、家庭学習で調整することも可能。(主幹教諭)

→予定帳を自分で書き写すという文化が長かったので、スケジュール帳については、教員も日々悩みながら行っている。地域のみなさまや、保護者の方々も鉛筆で書く機会が減ることに不安を感じることはもっともだと思う。そうした中で、協議会委員のみなさまの貴重な御意見をいただきながら最適解を探していくのが今の時代かと感じている。ありがとうございます。(校長)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(4) 夢育やらまいか事業意見書について

議長の指示により、教頭から、資料に基づき、夢育やらまいか意見書について説明があった。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

報告

学校支援コーディネーターより、学校支援活動について報告があった。

- ・ 4月：新1年生 朝の靴箱ボランティア
新1年生 集団下校の安全見守りボランティア
- ・ 5月以降の活動計画：有玉っ子サポーターに正式登録の呼び掛け
火曜・木曜の昼休みの安全サポーター募集予定
環境サポーター募集予定、読み聞かせ「トトロの会」
3年生の町探検の手伝い

P T Aの加入状況について、高林和行委員より報告があった。

新1年生P T A加入率が70%ぐらい、2年生～6年生が85%ぐらいという状況。

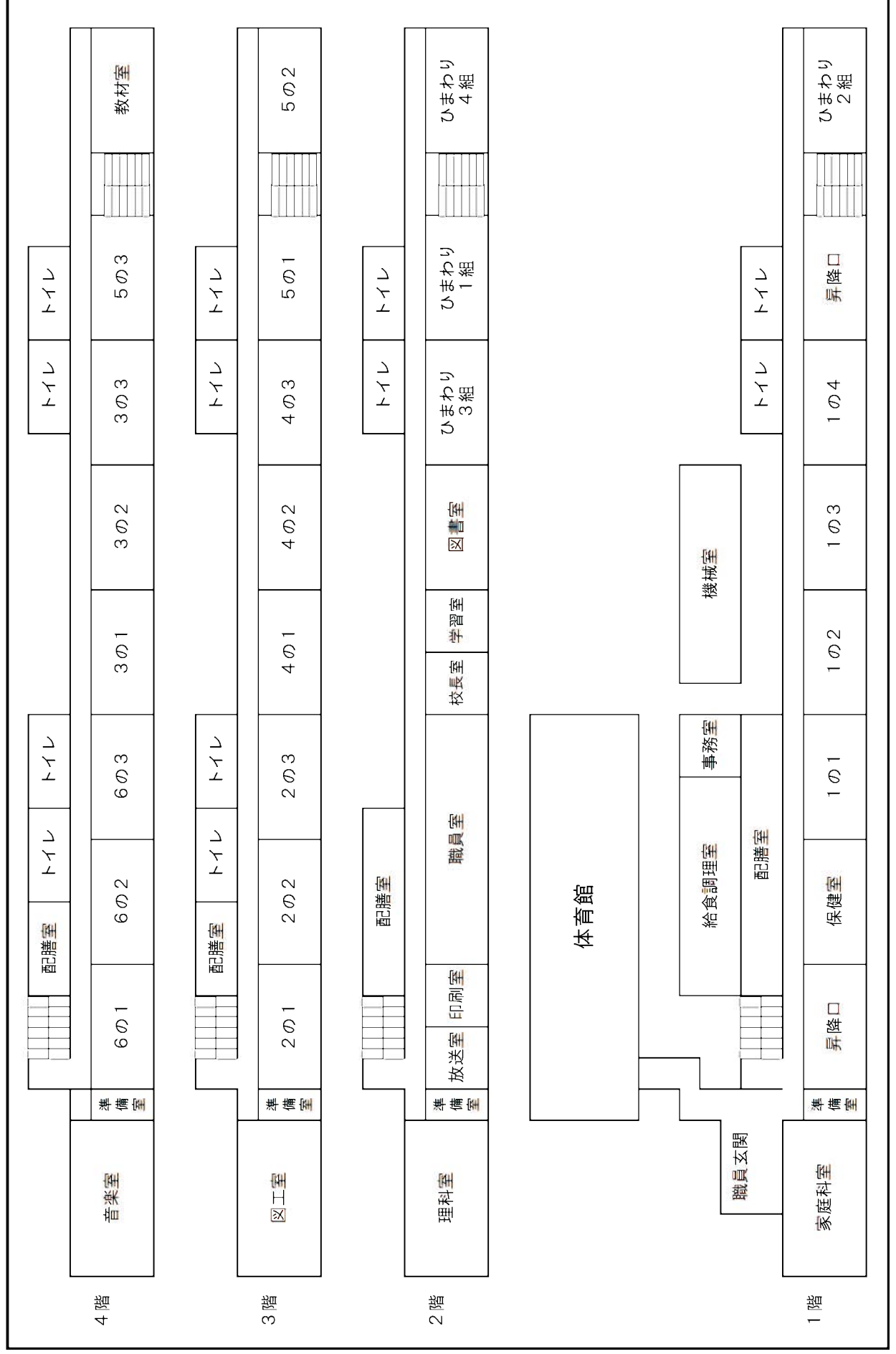
→どこかでP T Aの加入についての議論をした方がいいのではないか。(岩井会長)

その他連絡事項等

司会から、次回会議は、令和6年6月26日(水)13時15分から有玉小学校図書室で開催する旨の報告があった。次回の議長の選出について、北出委員から高林和行委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

MEMO

校舎配置図



有玉っ子サポーター＜学校支援内容予定＞

＜ゲスト講師サポート＞

- ・グストの講師に45分間授業していただく



＜学習サポート＞

- ・1年生 昔の遊び補助

- ・2年生 野菜の育て方の補助



- ・高学年 裁縫・ミシンの補助



- ・調理実習の補助

＜安全サポート＞

- ・子供たちが校外で移動する際の見守り
- ・昼休みの安全の見守り



＜環境サポート＞

- ・園芸委員と委員会活動
- ・花壇の手入れ（草取り）
- ・花壇の水やり（土曜日曜・長期休み）



子供たちのためにできる人が、できる時に！
『有玉っ子サポーター』にご登録をお願いいたします

地域とともにある学校づくり

有玉っ子サポーター 学習ボランティアGuide2024

＜学校教育目標＞

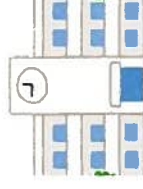
『みがこう自分・かがやこう仲間と』

＜合言葉＞

『できた・ありがとう・やってみよう・つなげよう』



浜松市立有玉小学校



〈ボランティア活動の流れ〉

- ①  『有玉っ子サポーター』に登録。
登録用紙にお名前・ご連絡先のご記入をお願いいたします。
できるだけ、有玉っ子サポーター公式LINEにご登録をお願いしております。

- ② 有玉っ子サポーター公式LINEより、ボランティアの募集をいたします。参加希望の時、ご返信をお願いいたします。

- ③ 活動の詳細は、学校支援コーディネーターより、ご連絡いたします。



- ④ 学校に集合の場合は、スリッパをご持参ください。靴置き場所は、西昇降口の有玉っ子サポーターの下駄箱をご使用ください。

- ⑤ 名札を付けてください。（名札は、ご用意いたします）


- ⑥ 活動の前に、サポートの内容を説明いたします。

- ⑦ 学校が望む、授業のサポートにご協力をお願いいたします。



- ⑧ 活動終了後、『感想シート』をご記入いただき、ご提出ください。名札の返却をお願いいたします。
（1年を通じての活動の方は、ご自分で管理していただきます）


**有玉っ子の子供たちの未来のために
地域の皆さんで子供たちを育てていきましょう**

〈学習支援のルール〉

明るくあいさつをしましょう

『おはようございます』『こんにちは』『さようなら』『ありがとう』



学校の支援に合わせて、活動しましょう

授業に差し支えないように、私語は慎みましょう

『目』『耳』『手』でサポートしましょう

サポートに対してわからないことは、担当の先生に聞きましょう

モラル・プライバシーを守りましょう

サポート時の写真・動画の撮影は禁止です！

学校で知り得た秘密は、外部に漏らさないようにしましょう

支援のサポートの途中に、特定の子の写真を撮ったり、

メールやLINEで写真などを送信しないようにしましょう



約束した時間は、守りましょう

やむを得ない理由で遅刻・欠席する場合には事前に連絡しましょう

安全に気をつけましょう

子どもたちの安全はもちろんのこと、ご自身の体調管理・安全にも

十分に気をつけて、事故や怪我のないように活動しましょう

子どもたちへの接し方

子どもたちの言葉や表情に目や耳を傾け、笑顔で寄り添います

身体にふれないようにしましょう

どの子も大切にし、公平・平等に接します

子どもたちをほめましょう

『できた』『ありがとう』『やってみよう』

いかなる場合でも、体罰は、禁止です



ボランティア活動参加後、感想シートにご記入をお願いいたします



有玉っ子サポーター 登録募集！

略して
ありサポ

有玉小の子供たちのために
学校でボランティアをしませんか？

＜学習サポート＞

- ・高学年の裁縫・ミシン補助
- ・調理実習などの補助
- ・昔の遊びの補助
- ・野菜の育て方の補助



＜安全サポート＞

- ・子供たちが校外で移動する際の見守り
- ・昼休みの安全の見守り



＜ゲスト講師サポート＞

- ＜例＞
- ・6年生 外国語の授業『海外生活の経験を語る』
 - ・野菜の育て方の説明

＜環境サポート＞

- ・花壇の手入れ
- ・花壇の水やり
- ・園芸委員と活動



＜本の読み聞かせトトロの会＞

昼休み学年別に
本の読み聞かせ



有玉小学校は、令和4年度より、**CS（コミュニティ・スクール）**が始まりました。CSとは、**学校・家庭・地域が力を合わせ子供たちのより良い環境づくりに取り組む事**です。

子供たちにとって、豊かな体験や学びを実現していくために
皆さまの経験を活かしていただけませんか。
ご興味がありましたら、お気軽にご連絡ください。

浜松市立有玉小学校「有玉っ子サポーター」係

TEL：053（435）0051

E-mail：aritamakko.s.p.since2022@gmail.com





有玉っ子サポーター 登録募集！

ありサポ

回
覧

有玉小学校の子供たちのために
ボランティアをしませんか？

＜学習サポート＞

- 高学年の裁縫・ミシン補助
- 調理実習などの補助
- 昔の遊びの補助
- 野菜の育て方の補助



＜安全サポート＞

- 子供たちが校外で移動する際の見守り
- 昼休みの安全の見守り



＜ゲスト講師サポート＞

- ＜例＞
- 6年生 外国語の授業『海外生活の経験を語る』
 - 野菜の育て方の説明

＜環境サポート＞

- 花壇の手入れ
- 花壇の水やり
- 園芸委員と活動



＜本の読み聞かせトトロの会＞

昼休み学年別に
本の読み聞かせ



有玉小学校は、令和4年度より、**CS（コミュニティ・スクール）**が始まりました。CSとは、**学校・家庭・地域が力を合わせ子供たちのより良い環境づくりに取り組む事です**

子供たちにとって、豊かな体験や学びを実現していくために
皆さまの経験を活かしていただけませんか。
ご興味がありましたら、お気軽にご連絡ください。

浜松市立有玉小学校「有玉っ子サポーター」係

TEL：053（435）0051

E-mail：aritamakko.s.p.since2022@gmail.com

